

指定管理者制度導入施設 令和4年度モニタリング最終評価

No.	施設名	指定期間	指定管理者名	指定管理者自己評価 (総合評価)	所管課評価 (総合評価)	最終評価 (総合評価)
1	福生市営福生駅西口駐車場	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市商工会	A	A	A
2	福生市福祉センター	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会	/	/	/
	老人福祉センター			A	A	A
	福祉センター			A	A	A
3	田園児童館(田園会館含む)	令和4年4月1日 ～令和9年3月31日	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	A	A	A
	武蔵野台児童館			A	A	A
	熊川児童館			A	A	A
	(学童)田園クラブ			A	A	A
	(学童)武蔵野台クラブ ・第2武蔵野台クラブ			A	A	A
	(学童)熊川クラブ			A	A	A
4	熊川地域体育館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市スポーツ推進グループ	A	A	A
	福生地域体育館			A	A	A
5	福生市民会館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	株式会社コンベンション リンケージ	A	A	A
6	福生市自転車駐車場	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	センターサイクル福生 共同事業体	A	A	A
7	福生市営プール	平成30年4月1日 ～令和5年3月31日	有限会社ブイフィールド	A	A	A
8	扶桑会館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市商工会	A	A	A

評価判定基準

(様式5) 指定管理業務総括評価書について

《評価基準》

S(優良) = 協定書等を遵守し(協定書等に従い)、その水準よりも優れた内容である場合

A(良好) = 協定書等を遵守し(協定書等に従い)、その水準に概ね沿った内容である場合

B(課題あり) = 協定書等を遵守しているが(協定書等に従っているが)、内容の一部に課題がある場合

C(要改善) = 協定書等を遵守しておらず(協定書等に反しており)、内容に改善が必要な場合

《総括》

S(優良) = 評価基準がすべてA以上であり、かつSが過半数以上である。

A(良好) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが以上が8割以上である。

B(課題あり) = 評価基準がすべてB以上である。

C(要改善) = 評価基準にCが含まれている。

《総合評価及び最終評価》

S(優良) = 《総括》がすべてA以上であり、かつ市が求める水準よりも優れた取組みをしている場合

A(良好) = 《総括》がすべてA以上である。

B(課題あり) = 《総括》にBが含まれており、取組みの内容の一部に課題が見られる場合。

C(要改善) = 《総括》にCが含まれており、取組みの内容に改善が必要な場合。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福生市営福生駅西口駐車場
指定管理者名	福生市商工会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…道路下水道課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	/	/	
		(3)計画的に研修等を実施している。	/	/	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	/	/	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	/	/	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p style="text-align: center;">(自己評価)</p> <p>利用者すべてが気軽に安心して利用できる駐車場を目指し、利用促進を図りました。</p>		<p style="text-align: center;">(所管評価)</p> <p>実施水準、運営水準については、協定書等の要求水準を満たしており、良好である。 また、利用者からの苦情等に迅速に対応しているため、現場係員の評価は高い。また、利用者アンケート結果から、扶桑会館や商工会の利用や近隣商店等の利用を目的に駐車する方が全体の9割以上を占めている。 収支も前年より増額となり、約548万円の黒字となっている。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により2年間中止していた利用者アンケートを再開し、利用者ニーズの把握に努め、利用促進を図っている点は評価できる。 おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価… 介護福祉課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	B	報告書への誤記や記入漏れが散見される
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センターで行う事業の受講者に老人福祉センターの紹介をし、登録をしてもらうことで新規登録者増加、老人福祉センターの周知に繋がった。 令和4年5月に東京都のリバウンド警戒期間が解除されたため、入浴施設の人数制限を5名→7名に緩和した。 ヘルストロン、マッサージ機を抗菌コーティングし、利用者が毎回使用時に消毒を行っていた作業を無くし、利用者の負担低減に努めた。 感染者が落ち着いていたこともあり、体操事業は引き続き継続して開催し、教養講座は利用者の関心がある内容で実施することに努めた。令和3年度には実施していなかった「モルック体験講座」や「ハーモニー講座」を取り入れた。 「ちょっとした話」では、老人福祉センター利用者の関心がある、「脳トレ」や「スマホの導入講座」を企画し、実施した。 再開要望が多かった「カラオケタイム」の再開ができるよう、運営協力団体であるカラオケサークル「福カラ会」と協議し、感染対策や開催方法を検討し、再開できるよう努めた。なお、令和4年7月から「カラオケタイム」は再開、多くの利用者が参加した。 月に一度実施している「健康相談」では、令和3年度と同様、2カ月に1回は利用者の関心のある栄養に関するテーマで栄養士を招き実施し、利用者の増加に努めた。 		<p>(所管評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者に対して日々声かけを行うことで、処遇困難な利用者の態度を軟化させるなど、利用者の立場を意識した運営に努めていた。 新型コロナウイルス感染症の状況に応じた施設利用における柔軟な対応など、利用者のニーズに沿った形でサービス向上に努めた。 利用者の関心が高い教養講座を取り入れることで、新規登録者数の増加及び施設の周知を実施した。 所管課評価としては、協定書を遵守し、その水準に沿った内容と判断しA評価とした。 			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況に応じた対応として利用施設の人数制限の緩和を実施するなど、施設利用者に対して柔軟な対応に努めた点は評価できる。また、利用者から再開要望の多い事業を、運営協力団体と開催方法を協議し、再開までつなげた点も評価できる。B評価となっている報告書の誤記や記入漏れについては、改善を図りたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…介護福祉課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	B	休職者に対する補填体制が不十分と感じられた。過不足なく配置しているとは認めがたい。
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	B	報告書への誤記や記入漏れが散見される。
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1 総括》	実施水準に関する評価 【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		/
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		/
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		/
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/
	経費削減	(1)経費が削減され、又はその削減に向けた努力を行っている。	A	A		/
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉センターでは、市民の憩いの場や住民拠点として、また高齢者、障害者、各種ボランティアの活動拠点となるよう施設運営に努めた。また、新型コロナウイルス感染症対策の検温や消毒の徹底、飛沫シートの利用を継続しつつ、貸室の人数の緩和をし、安全安心を心掛けて運営に努めた。 新型コロナウイルス感染対策のため、ロビーの机やソファの撤去をしていたが、感染対策を継続して、通常の半分を戻し、利用者の憩いの場となるよう努めた。 自衛消防訓練については、消防署員立会いのもと、避難誘導訓練、消火訓練を実施。合わせて消防設備保守業者と職員が消防設備の確認等を実施、引き続き災害時等の緊急時の対応、体制強化に努めた。 		<p>(所管評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度の指摘事項の改善、新型コロナウイルス感染症の状況に応じた施設利用における柔軟な対応など、利用者のニーズに沿った形でサービス向上に努めた。 庭園灯ランプのLED化や屋上ソーラーシステムの修繕など環境に配慮した設備修繕を実施した。 喫茶収入や貸室収入など、安心して利用できる福祉センターのPRを行い、昨年度より収入増に努めた。 外部研修への職員派遣は一部実施しているが、社会福祉協議会内部での職員研修も今後は充実させてほしい。 <p>所管評価としては、協定書等を遵守し、その水準に沿った内容と判断しA評価とした。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を継続した上で、利用者のニーズに沿った形でサービス向上に努め、喫茶収入や貸室収入が増加したことは評価できる。また、環境に配慮した設備修繕を実施したことも評価できる。B評価となっている人員の配置及び報告書の誤記等については、改善を図られたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	田園児童館(田園会館含む)
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	S	幼児事業を工夫し、父親が参加しやすい内容にしたところ、父親の参加率も上がった。また休日の父親の来館率も増え、父親同士のコミュニティもできている。
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和4年度も引き続き感染症対策を意識した運営となった。感染症対策や地域会館でのルール徹底、児童館ルールの変更(集会室や遊戯室の遊び方等)を職員間で検討し、実施してきた。</p> <p>事業に関しては全てが再開となったわけではないが令和3年度に比べると多くの事業を実施する事ができた。幼児事業では参加人数が多い時には広い部屋に場所を変更する等の対策を取りながら活動を実施した。事業の中で交流の時間を作り、保護者同士の関係の向上に努めた。小学生の登録事業である、グループ活動を通じてリーダーシップを発揮させることを目的とした「アウトドアクラブ」では交通機関を使っての遠足も実施した。活動を通してアウトドアクラブならではの異学年・異学校の交流も増えていく様子が見られた。夏休みの事業では交流を目的とした映画上映や全年齢対象のミニ夏まつりも実施した。参加人数の多い事業としてクリスマス会、おぼけやしき、じどうかんまつりも再開し、多くの参加者が足を運んでくれた。</p> <p>施設管理については、会館利用者から要望のあった襖・障子の張替え工事や児童館利用者から要望があった幼児室の畳の取替工事を実施した。利用者からは「綺麗になって気持ちがいい」といった声もいただいた。また、2階外灯の配線が切れていた為、配線修繕を迅速かつ適切に実施した。</p> <p>地域会館では新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って対応に努めてきた。変更事項を職員間で共有し、迅速かつ適切に会館利用者に伝達する事ができた。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>地域との繋がりとして、三中のCS委員会に参加していること、また町内会の一員としてふっさ桜まつりに参加している。地域住民と話をする機会も多くあり、児童館・会館の運営に理解を得ていることが分かる。引き続き地域との繋がりを維持しながら、より良い関係を築いていただきたい。</p> <p>事業面では、幼児事業で父親が参加しやすいよう工夫をし充実を図った。その結果、休日に父親が来館する姿が見られ、新しい交流の場となっていることで、事業の工夫と新しい繋がりができていることは評価できる。</p> <p>また、多摩川河川敷が近い為、市のハザードマップを児童も見ることが出来る位置に掲示するなど、防災について、児童も職員も日々意識できるような体制づくりに努めている。</p> <p>総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、工夫をし様々な事業を実施している点は評価できる。また、施設管理について、工事や修繕を適切に実施している点も評価できる。</p> <p>今後も地域の繋がりを維持しながら、児童館・会館運営を行っていただきたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	武蔵野台児童館
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	S	業務日誌以外にも、日常で気になる児童の様子や地域の集まりの中で出た子どもの情報について別途記録を作成しており、都度見る習慣ができています。	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	B	行事の日程について記載誤りあり。	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1) アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2) アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1) 利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1) 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1) 収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費削減	(1) 経費が削減され、又はその削減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1) 使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1) 収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和4年度も引き続き感染症対策は続いていたが、以前の形に少しずつ戻していくことができた1年間となった。館内や遊具のこまめな消毒は変わらずに行っていたが、遊戯室の利用人数制限は感染状況などの様子を見ながら緩和していった。その結果大人数でのびのびと遊ぶ姿が以前よりも見られるようになった。</p> <p>大人数が参加する事業も開催することができ、ワーカーズコープ指定管理15周年の感謝を伝える「サンキューフェスタ」、「じどうかんまつり」、「むさしのだいコンサート」など地域の方にも参加していただく機会が増えた。地域懇談会も約3年ぶりに開催し、地域の方との意見交流をすることができた。</p> <p>新規の事業も行った。料理事業が行えない代わりに月1回開催する工作事業や、より深い関係づくりや連続性を持たせるために対象を0、1、2歳と広げたひろば事業などを行った。館外で児童館の活動を実践し紹介する「あおぞら児童館」では保健センターへ出向き、児童館の場所も知らなかった人たちに向けてふれあい遊び等を行い、存在を知ってもらえきっかけとなった。その後実際に児童館のひろばに参加して下さる方もいた。「中高生タイム」では利用者の要望を受け、小中学生の利用時間外にバスケ大会を行い、中高生の交流の場となった。</p> <p>また、既存の事業も利用者のニーズに合わせて内容を変更して開催した。2歳児が対象だった、ちびっこひろばは保護者からの要望により1歳半から参加できるように対象年齢を引き下げた。その結果3組の1歳児が参加した。ホリデーひろばは月1回開催に増やし、平日は保育園幼稚園に通っている子や、父親の事業に参加できる機会を増やすことにつなげた。おばけやしきは初めて夜に開催した。保護者からの承諾と送迎を条件にしたが、おたよりに申込書を掲載したことで普段来館がない子からの申し込みも多かった。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>業務日誌のほかに、関係機関との連絡内容や地域の集まりで出た子どもの話についてまとめたノートを作成しており、その内容を全職員で把握している。日常的に情報を共有する時間を設けているため、職員間の共通認識が備わっている点が評価できる。引継ぎ職員間の情報共有に努めてほしい。</p> <p>利用者のニーズについては、アンケートはもちろん、日々の子どもの様子や会話から得ている。それ以外に子ども自身にやりたい事業のことを聞くこともあるため、子どもの意見が事業に反映できる機会が多くある点が評価できる。</p> <p>なお、アンケートの自由記述にて幼児事業に参加した保護者から「母親同士の意見を交換する掲示板を作してほしい」とあり、その実現に向けて検討中とのことだが、利用者の意見を取り入れ、育児の手助けにつながるため、実現に向けて前向きに進めてほしい。</p> <p>総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新規の事業の実施や既存の事業についても利用者のニーズに合わせて実施している点は評価できる。</p> <p>また、業務日誌以外にも関係機関と児童に関して情報共有した内容を別途まとめており、その内容を職員間で共有できている点も評価できる。</p> <p>行事の日程の誤記については、正確な情報発信を行っていただきたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	熊川児童館
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	S	年3回児童参加の避難訓練を実施している。それに加え、職員だけの不審者対応訓練を年1回実施している。	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	B	行事の日程について誤植あり。	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A			
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和4年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、事業やイベントを行うことが困難であった。限られた環境の中で利用者のために、少しでも還元できるよう職員間で話し合い、できる限り形にするように努めた。地域の皆様に法人の取り組みや活動を理解していただけたおかげで、熊川児童館の指定管理者がワーカーズコープになって15周年を向かえたことを祝う「サンキューフェスタ」を始め、「地域懇談会」、地域の方や児童民生委員、コミュニティスクールの方々と、福生市の子育て支援について話し合う「子育てシンポジウム」等、地域交流の事業を多く開催することができた。多くの方に参加していただき、日々の感謝の気持ちや活動を報告することができた。</p> <p>地域連絡会や地域の支援団体と気になる児童の情報共有を行い、家庭に問題を抱える児童や不登校の児童への寄り添い、居場所づくりを心掛けた。子どもたちの自主性、精神的な部分の成長に繋がるよう、子ども同士のトラブルが起きた際は、話を聞き丁寧な対応をしつつも、時には自分たちで解決していけるよう促した。保護者と子どもの情報や日々の様子を共有し、お互いの理解を深め、子どもの成長を見守った。また、子どもの事だけではなく、保護者の子育てについての悩みを聞き、保護者に寄り添い子育て支援に繋がるよう努めた。ひろば事業は月齢に合わせたふれあいあそびや手あそび、リズムあそびを行った。ひろば事業は参加者が多く、事業をきっかけに保護者同士が繋がり、新たなコミュニティが生まれていた。児童館が子育て支援をしていく上で、様々な役割があることを改めて感じる1年であった。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>令和3年度に引き続きコロナ禍であったが、利用者のニーズを取り入れて、工夫をして事業を実施していた点が評価できる。また地域の方との交流の機会も増えてきて、地域との関わりを再開しているため、引き続き地域との繋がりを大切にしてほしい。</p> <p>児童館事業のPRとして、小学校などへ行き児童館を紹介することで、児童館に来たことない子どもたちが来館したことは、PRの効果を感じることができ、幅広い利用者層となったことは評価できる。引き続きPRを行い、児童館利用者の獲得をしてほしい。</p> <p>避難訓練は年3回実施し、来館している児童には告知なしで行うことにより、実際の災害が起こった時の訓練になっている。また職員に対する訓練として警察を招いた不審者対応訓練を行っており、来館者の安全を守る訓練を行っていることは評価できる。</p> <p>日頃から利用者・児童たちからの声を聞き、事業などに意見を取り入れていることは評価できるため、引き続き行ってほしい。</p> <p>総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>様々な地域交流の事業を開催したことや小学校へ赴き事業PRを行い新たな利用者獲得に努めたことは評価できる。また、児童参加の告知無しの避難訓練や不審者対応訓練を定期的実施し、児童の安全確保に努めている点も評価できる。</p> <p>行事の日程の誤記については、正確な情報発信を行っていただきたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	田園クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	S	関係団体との連絡事項について、職員間はもちろん、児童館側とも情報共有を図っている。	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A			
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>一か月に一回行われる子ども会議では、子ども達が中心になって各月の目標を決めていた。また登所日に毎日行れる帰りの会では、学童のルールの確認や問題点の指摘、イベントの紹介などを主に行うが、子ども達に意見を出してもらおう一方で、「自分でよく考えて行動しましょう。」と声掛けをして、自主性を促した。</p> <p>コロナ禍で密を避ける為、学習とおやつ、昼食は2部屋に分けて行い、席の固定、登所と降所時間の記録、それ以外にも様々な感染防止対策を実施してきた。一方、令和3年度に比べ、いろいろなイベントを行うことができた。特に9月のお化け屋敷や天体観測を行った「夜のお楽しみ会」や12月のたき火を囲んでの軽食会である「たき火かふえ」は親子事業で、盛り上がりを見せた。3月の後半には青梅に遠足に出かけ、お花見や川沿いでの釣りや水遊び、たき火、昼食を楽しみ、自然の中での遊びを子ども達に体験してもらった。また10月には地域の方のご協力のもと、ほたる公園を探索し、福生固有の自然を学ぶことができた。また、ハロウィンパレードも実施することができた。日常的にはマンカラ大会やいろいろな工作、館庭での様々な遊びを提供し、育成室内では書籍も揃える等、子ども達が楽しめるように工夫した。</p> <p>学童職員間で共通の危機管理意識を持ち、また、保護者や関係団体とも情報を共有して、子ども達が安全で安心して過ごせる場の提供に努めた。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>他関係機関との相談記録については、業務日誌に記載するほか、別途記録を保存しており、それを基にクラブ職員間で情報を共有している。また、その内容については児童館側にも共有しており、全体で連絡体制が取れている点は評価できる。引き続き、連絡体制をきちんと取り、運営を行ってほしい。</p> <p>事業としては、職員の得意分野を活かし、今までにない科学系イベントを充実させており、地域の方の協力も得てほたるの生態を学ぶなど、田園クラブならではの事業を実施している点が評価できる。子どもたちも興味津々に参加しており、充実した事業実施となっているため、引き続き、子どもたちの興味が惹かれるような事業を実施してほしい。また、親子で参加できる事業もいくつか実施しており、好評とのことだったので、引き続き、保護者に子どもの様子が伝わるよう工夫してほしい。</p> <p>総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>令和4年度は通常の学童事業は感染症対策を実施した上で、様々なイベント事業を実施している点は評価できる。特に地域の方々と連携し、地域の特性を活かした事業を実施している点も評価できる。</p> <p>引き続き保護者や関係機関と連携し、子ども達が安心して過ごせる場所の提供をしていただきたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	武蔵野台クラブ・第2武蔵野台クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	S	おたよりでは、行事内容を強調して掲載している。また日々の様子と撮った写真を多く掲載し、保護者に日々の様子を伝えている。
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1) アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A	
		(2) アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A	
	利用状況	(1) 利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A	
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A	
3 収支等	経理事務	(1) 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	予算執行	(1) 収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A	
	経費削減	(1) 経費が削減され、又はその削減に向けた努力を行っている。	A	A	
	使用料等	(1) 使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A	
	収支状況	(1) 収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A	
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A	
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策を図りながらの一年となった。コロナ感染に対する国のガイドラインが変わる中、保護者からは心配の声が根強く、クラブとしてできることを職員間で話し合い、子どもたちが誰と帰って来たか、クラブ内で誰と遊んでいたかを記録し感染者発生時に備えた。マスクの着用、手洗い、消毒を子どもたちと一緒に徹底して行い、感染拡大を防いだ。また、遊具、書籍等新たに購入し、距離をとって過ごせるよう配慮した事で室内遊びの選択肢が広がった。</p> <p>子どもたちの自主性、主体性を育み楽しい学童クラブを目標に掲げ、誰でも自由に意見が言える帰りの会、子ども会議を開き発言できる場を多く取り入れた。テーマに沿った話し合いも出来るようになり、行事にも活かされた。上級生に本を読んでもらいたいと要望があり定期的に行う事ができた。クリスマス会では保護者の方と一緒に合唱、お楽しみ会ではジェスチャーゲーム等今までになかった意見を取り入れ、異学年と協力して行う事で子どもの一体感と責任感も生まれ、子どもたちの力が発揮された。</p> <p>三年振りに昭和記念公園への遠足を実施した。子どもたちは、広々とした広場で鬼ごっこやアスレチックで遊んだ。子どもたちの生き生きした姿を見た保護者からは一日楽しく過ごせましたと声があり、親子で満喫した様子だった。今後も親子で参加できる行事を大切に実施していきたい。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>加配対象の児童や気になる児童についての記録は日誌と別にしており、気になる点があった際に都度記入している。内容は全職員で共有しており、必要に応じて児童館とも共有を図っている。職員間の連携がきちんと取れている点が評価できる。</p> <p>学期ごと、長期休暇前などに子ども会議を開催している。児童が意見を言える場を定期的に確保している。子ども会議では、おもちゃの使い方などルール決めを行っている。また、日常の会話から児童がやりたいことを聞き取り、日々のイベントとして取り入れている。児童の意見を聞く機会が多くあり、それを事業等に取り入れている点が評価できる。引き続き児童の意見を多く取り入れ、よりよい事業を実施してほしい。</p> <p>総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。</p>		
	<p>(最終評価)</p> <p>児童が発言できる場を多く取り入れ、事業等に活かしている点は評価できる。また、新型コロナウイルス感染症の対策を実施した上で育成方法の工夫を行い遊びの選択肢を広げたこと及びおたよりに児童の写真を多く掲載し、行事内容を強調して掲載する等、広報内容に工夫を凝らしている点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>				

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	熊川クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども政策課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価		
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		/	
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	S	保護者からの希望で日々の様子を撮った写真を飾ったり、保護者会でスライドショーにしたり、児童たちの様子を見せる機会を多く取り入れる工夫をしている。		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		/	
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A	
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/	
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/	
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		/	
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/	
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/	
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A	
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A		
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	(自己評価) 新型コロナウイルス感染症と共に過ごす日常が当たりまえになり、必要以上に恐れず落ち着いた育成ができた。事業に関しても感染対策を講じた上でコロナ禍以前に近い規模で実施した。その一つとして8月の夏祭りでは、保護者や兄弟姉妹を含む50名以上が参加し、縁日や花火など久しぶりの祭りを大いに楽しんだ。運営には卒所生がボランティアとして関わり、子どもたちの成長や繋がりを実感する事業となった。また、11月に実施したじどうかんまつりのオープニングでは有志が歌の発表を行い、プラバン工作コーナーでも受付係などを担当した。このような活動を通し保護者が学童に足を運び子どもたちの様子を直接見てもらう機会が増えたことで、理解が深まり安心感も得られたようだ。 日々の育成の中では、子どもの主体性を大切に今年度も子ども会議や、おやつアンケート等を行った。会議であがったバスボム工作を取り入れたり、アンケートで人気のあったおやつをスペシャルとして提供するなど、子どもの思いを育成に反映させる工夫をすることができた。それ以外にも日常の中から出てくるあそびのルール変更や折り紙の使い方についての意見を取り上げ、その都度帰りの会等で話し合い決定してきた。生活の場として受け身ではなく自らの考えを意見として発信し、共に過ごしやすい環境作りができるよう努めた。		(所管評価) 事業の実施については、引き続きコロナ禍ではあったが、工夫して実施することができており、児童の保護者や兄弟姉妹が参加できる事業も実施したという点は、コロナ禍前の実施状況に近づけているという点で評価できる。引き続き、事業を工夫し実施していただきたい。 加配が必要な児童に対する対応として、保護者や関係機関と密に連絡をとっており、見守りを行っている点について評価できる。引き続き適切な見守りを行っていただきたい。 アンケートや日々の会話から、児童や保護者の要望を聞き、イベントやおたよりに反映させている点が評価できる。また定期的に子ども会議を行い、遊びのルール変更をするなど、子ども主体で意見を取り入れている様子が、令和3年度同様見られているため、引き続き子どもの意見を取り入れる機会を増やしていただきたい。 総じて、協定書等を遵守し、その水準に沿った管理運営が行えたものと評価できる。				
	(最終評価) 児童や保護者の要望を聞き、事業やおたよりへ反映させている点は評価できる。特に子どもの主体性を大切に事業を実施している点は令和3年度に引き続き児童の成長を促す取組であり評価できる。今後も児童や保護者の意見を反映し、事業の実施や環境づくりに努めていただきたい。 おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。						

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	熊川地域体育館
指定管理者名	福生市スポーツ推進グループ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>事業計画書に基づき、人員配置や研修等を行っています。外部委託や法令点検等は、協定書や法令等に基づき、適切に行っています。個人情報に関する書類は適切に管理し、漏洩防止に努めています。緊急時における連絡体制を構築し、迅速に対応しています。適切な維持管理により、安全な施設管理を行っています。利用者サービスの向上に努めております。広報や、環境配慮に向けた活動を積極的に行っています。利用者アンケートを適宜行い、利用者満足度の向上に努めています。金銭管理や収支報告は適切に行っています。</p> <p>令和4年度は、感染症対策を行いながらの運営となりました。5月・10月には、市民無料開放日を再開し、5月46名、10月65名の方にご利用いただきました。集客増対策として、Twitterを活用して、体育室等の利用状況(土日祝限定)を投稿し、混雑緩和及び利用者増に努めました。また、スポーツ推進課及び秘書広報課にご協力いただき、1月15日号広報(1面、2面)に体育館情報や教室風景を掲載していただきました。引き続き、周知活動を強化していきます。</p> <p>今後も、より安全で魅力的な施設として体育館の利用者を増やせるようまい進してまいります。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務基準に則し、必要な資格を有した人員が過不足なく配置されている。 ・施設維持に係る法令点検等は適切に実施されている。 ・業務日誌等は適切に保管されており、個人情報に関する書類は施錠できる書棚に安全に保管されている。 ・緊急時の対策は、連絡体制やマニュアルが整備されている。 <p>【運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務基準及び協定書に則し、適正な施設管理、事業運営を行っており、利用者サービスの向上に努めている。 ・狭いながらもトレーニング機器を備えたスペースを設け、トレーニング利用者にも対応している。 ・館内の節電・節水等の環境配慮の取り組みを積極的に行っている。 <p>【収支等に関する評価】</p> <p>金銭管理・収支報告は適正に行われている。</p> <p>【総合評価】</p> <p>全体的に施設の管理・運営は環境等にも配慮され、適正に行われている。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行ったうえで大きな問題もなく安全に教室開催等をしていた。今後は新型コロナウイルス感染症が第5類になったことから、引き続き情報発信を強化し、利用者の満足度向上と利用者数回復に繋がることを期待したい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>適切な人員配置、施設維持に係る法令点検の実施、個人情報の厳格な管理の実施等、適正で安全な施設管理及び事業運営が行われており、利用者サービスの向上や積極的な環境配慮への取組に努めている点について評価できる。また、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策を引き続き行ったうえで、大きな問題も無く安全に運営を実施し、広報・Twitter等を活用した情報発信を強化し、利用者数の増加に向けた取組を行っていることも評価できる。おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福生地域体育館
指定管理者名	福生市スポーツ推進グループ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	/	/		/
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	/	/		/
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		/
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		/
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		/
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		/
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		/
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		/
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		/
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		/
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		/
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		/
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		/
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		/
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		/
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		/
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	/	/		/
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		/
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		/
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		/
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	/	/		/
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		/
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	/	/		/
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	/	/		/
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	/	/		/
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	/	/		/
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	/	/		/
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	/	/		/
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	/	/		/
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	/	/		/
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		/
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		/
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		/
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		/
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		/
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		/
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	/	/		/
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		/
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		/
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		/
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	/	/		/	
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		/	

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	/	/		/
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	/	/		/
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	/	/		/
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		/
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>事業計画書に基づき、研修等を行っています。外部委託や法令点検等は、協定書や法令等に基づき、適切に行っています。個人情報に関する書類は適切に管理し、事故防止に努めています。緊急時における連絡体制を構築し、適切に対応しています。適切な維持管理により、安全な施設管理を行っています。金銭管理や収支報告は適切に行っています。</p> <p>令和4年度の福生地域体育館は新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として1年を通し休館となりました。令和5年度も接種会場として運営が決定しております。運営再開が決まった際には「広報ふっさ」やHP・Twitter等を利用し、速やかに周知活動を行います。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設維持に係る法令点検等は適切に実施されている。 業務日誌等は適切に保管されており、個人情報に関する書類は施錠できる書棚に安全に保管されている。 緊急時の対策は、連絡体制やマニュアルが整備されている。 <p>【運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務基準及び協定書に則し、適正な施設管理を行っている。 <p>【収支等に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 金銭管理・収支報告は適正に行われている。 <p>【総合評価】</p> <p>全体的に施設の管理は適正に行われている。令和4年度は新型コロナウイルスワクチン接種会場となっているが、再開を心待ちにしている市民の声もあることから、運営再開が決定した際には、長期間使用していなかったスポーツ設備等の安全確認を改めて行うとともに、速やかに周知を行い、利用者の安全な利用と満足度向上・利用者数アップに繋がることを期待したい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>施設維持に係る法令点検の実施や個人情報の厳格な管理の実施等、適正で安全な施設管理が行われている点については評価できる。</p> <p>また、令和4年度も引き続き1年間を通して新型コロナウイルスワクチン接種会場となっていたため事業の実施はできていない状況だった。その他、おおむね協定書を遵守した運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福生市民会館
指定管理者名	株式会社コンベンションリンクージ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…公民館 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	S	A	市民サービスの向上に寄与する趣旨に沿った対応の範囲と捉えているため。	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	B	事業PRの際、情報に誤りが多く、その都度、情報の訂正を依頼した。	
(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。		A	A			
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A			
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	(自己評価)		(所管評価)			
	<p>1) 「実施水準に係る評価項目」について 人員配置において舞台監督経験のある責任者を配置したことにより、問合せや利用時において、より具体的な助言対応ができた。研修としては個人情報取扱い、自動火災報知機の操作研修や舞台設備の取扱い研修、応急救護講習などにより職員のスキルアップを図った。基本協定書に定める仕様に基き関連法令の遵守を大原則とした適正な業務委託契約を取り交し、必要な点検・作業・報告を行った。緊急対応においては迅速な対応が可能な体制を整えた結果、深夜帯の突発的事象についても迅速かつ的確な対応を処する事ができた。</p> <p>2) 「運営水準に係る評価項目」について 前年度と比較して新型コロナウイルス感染症に係る様々な制限が緩和され、稼働がかなり回復してきた1年となった。緩和されたとはいえ、感染拡大防止には必要な配慮を行い、利用者及び従事者の安全安心確保に努めた。前年度から継続して取り組んでいる「ホスピタリティの向上」についても日々の朝礼時にスタッフへの意識付けを行う事で接遇時の印象が変わってきていると感じている。事業実施については事業計画に基づいた事業を実施し、特にコロナ禍において実施できていなかった地域との協業事業「まちなかアートフェスティバル」を開催することができ、市民会館と地域の繋がりをより深く構築する事ができた。</p> <p>3) 「収支等」について 稼働の回復にともなう利用料収入増加はあったものの、電気・ガス料金の高騰により光熱水費が前年より58%増加し収支を圧迫したが、共催事業の割合を増やす事で事業費を削減しつつ、備品保全への注力、経費削減努力による消耗品の調達抑制を行った結果、ほぼ当初予算とおりの収支を実現した。修繕関連においては予算以上について執行したが年度協定変更にて対応を図った。施設全体として経年劣化による不具合が頻発しているが優先順位を見極め、次年度以降の長寿命化につながる提言ができておりと自己評価する。</p>		<p>令和4年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、全体として利用が回復の兆しを見せた1年であった。 そうした状況下において、随時、市と協議・情報共有を図りながら、施設利用者が安心して市民会館を利用できるよう、おおむね適切な対応や管理を行うことができた。 今後の課題としては、老朽化が著しい市民会館において、指定管理者としてその専門性を活かしながらどのように適切な維持管理を継続するか、という点がある。 修繕においては、基本的には定例のモニタリングなどを通じて適切な提案、適切な修繕がなされており、引き続き随時修繕を行いながら、施設の延命化に努めて頂きたい。 また、令和5年度については、新型コロナウイルスの感染拡大以前の動きに戻っていくことが予想される。そうした中で、地域に根差した市民会館として、利用者の安全安心の確保と同時に、利便性や満足度の向上に努めてもらいたい。</p>			
(最終評価)						
<p>令和4年度については、施設の利用が回復してきた一年となり、新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながらも、市と協議・情報共有を図り、事業実施、施設管理を行っている点については評価できる。 情報発信の誤りについては令和3年度も指摘されている事項であり、改善を図りたい。 おおむね協定書を遵守した事業運営ができておりことから、最終評価は「A」とした。</p>						

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福生市自転車駐車場
指定管理者名	センターサイクル福生共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…道路下水道課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	B	B	昨年度より利用者数は増加しているが、新型コロナウイルス感染症以前と比べると減少している。	
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B	昨年度より収入は増加しているが、新型コロナウイルス感染症以前と比べると減少している。	
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価		A	A		A
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	(自己評価)		(所管評価)			
	<p>実施水準項目については、一定の水準以上の運営が行えています。</p> <p>運営水準については、おおむね高い水準での運営ができていますが、利用者数については、定期利用・一時利用共に昨年度より若干増加している状況です。</p> <p>収支等については、支出はおおむね収支予算書内での運営が行えているが、収入については、昨年度より増加しているが、コロナ禍以前までは戻っておりません。</p> <p>今後についても、利用及び収入は、コロナ禍以前に戻る見込みは薄いため、経費の縮減に取り組んで参ります。</p>		<p>実施水準、運営水準ともに高い水準である。</p> <p>利用者アンケートの結果も良好であり、地域の特性や各駐車場の施設を熟知したノウハウにより、管理・運営を行っている。</p> <p>収支については、昨年度より定期・一時利用共に増加しているが、新型コロナウイルス感染症以前と比べて駅利用者の減少もあり、収支計画の収入には届かなかった。厳しい社会情勢の中で、支出については指定管理者のノウハウを活用した取組により、収支計画内で運営を行っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症によって変化した社会状況（テレワークの増加等）に対する対応が今後の課題である。</p>			
(最終評価)		<p>実施水準、運営水準ともに良好である。また、利用者アンケートの結果も良好であり、地域の特性や専門性を活かした施設管理、運営ができている点は評価できる。</p> <p>B評価となっている利用者数及び収入の減については、社会状況の変化への対応が課題であるが、引き続き経費の削減に取り組む等、改善を図りたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>				

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	福生市営プール
指定管理者名	有限会社ブイフィールド
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	S	S	※所管評価欄を参照のこと。	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	S	S	※所管評価欄を参照のこと。	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	S	S	※所管評価欄を参照のこと。		
	(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A			
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A			
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価		
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A			
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A			
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A			
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A	
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A			
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A			
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A			
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A			
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A			
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A	
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A		
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>今年度は、新型コロナウイルスが感染急拡大する中で、近隣プールの市民限定等入場制限や完全休場の影響による来場者数の増加を見込み、感染症対策をより強化しなければならない状況での3年ぶりの開場となりました。</p> <p>そのため人員体制は、プール開場する他自治体同様の感染症対策が必要になり、入場規制等を履行するための感染症対策員を新たに3名(入場口・各男女更衣室前)配置するとともに、新型コロナウイルス感染や濃厚接触者となった場合の急遽の欠勤にも備え、業務に支障をきたさないよう日々の従事者も増員確保し対応いたしました。</p> <p>収支につきましては、収支予算書外の支出として感染症対策強化に伴う人件費や感染症対策に必要な消耗品費(手指アルコール消毒剤等)の支出、その他令和3年度末の50mプールろ過機改修により、従来履行してきた光熱水道の削減策を講じることが難しくなり(特に新ろ過機性能上削減困難)、光熱水費の支出が例年より増額となりました。</p> <p>また、今年度の開場は、混雑が予想される土日祝日お盆時期におきまして、2公開制とし、それぞれの間に施設一斉消毒を行う変則的な開場となりましたが、広報ふっさ、市内小中学校全児童生徒への開場案内リーフレット配布、ケーブルテレビ(TCN)地域情報番組にて開場案内放映、市営プールホームページにて随時混雑状況発信等の周知徹底を履行したため、大きな混乱もなく、利用者からは、万全な感染症対策をとって、安心して利用できると評価をいただきました。</p> <p>総入場者数につきましては、例年より減少しましたが、小学3年生から中学生までの入場者数の合計は、この10年間で2番目に多い入場者数となり、3年ぶりの市営プールを多くの子どもたちに楽しんでいただきました。また、利用料金収入も感染症対策の規制により大きく減額すると見込んでいましたが、当初の収支計画よりは結果的に増収となりました。</p> <p>第三期目の指定管理者といたしまして、今後も利用者の安全・安心を第一に考えて、なによりも市民サービスの向上に努めてまいります。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務基準に則し、コロナ禍においてアルバイトの人員確保が困難な中で不足なく配置されていると考えられるためS評価とする。 ・従業員は必要な資格を保有し、安全のための強化練習を行っており、スキルアップを図っていることはもちろん、有資格者を常駐配置・確保しているためS評価とする。 ・施設維持に係る法令点検や修繕等は適切に実施されている。 ・業務日誌等は適切に保管されており、個人情報鍵付きの棚に保管する等、情報管理も適切にされている。また、毎月の報告書は写真が多く、一目でわかりやすいように工夫して記録されている。 ・緊急時の対策は、連絡体制やマニュアルが整備されている。 <p>【運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務基準及び協定書に則し、適正な施設管理、事業運営を行っており、利用者サービスの向上に努めている。 ・利用者に対して独自にアンケート調査を行っており、その内容から利用者の満足度も高いことが分かる。 ・広報活動においても、リーフレットの作成のほか、ホームページでは混雑状況をリアルタイムで発信し、利用者が安心して来場できるように努めたことからS評価とする。 <p>【収支等に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金銭管理・収支報告は適正に行われている。 <p>【総合評価】</p> <p>全体的に施設の管理・運営は環境にも配慮され、適正に行われている。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行ったうえで大きな問題もなく安全にプールの運営をしていた。今後は新型コロナウイルス感染症が第5類になったことから、引き続き情報発信の強化や利用者の満足度向上に繋がることを期待したい。</p>				
	<p>(最終評価)</p> <p>令和4年度は3年ぶりのプール開場であったが、コロナ禍で人員確保が困難な中、業務基準に則して人員を不足なく配置していたこと及び有資格者を常駐配置して安全管理に努めている点は評価できる。</p> <p>また、ホームページにて混雑状況をリアルタイムで発信し、利用者が安心して来場できるように努めたこと等、広報活動において適切に情報発信している点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>						

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和4年度）

施設名	扶桑会館
指定管理者名	福生市商工会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…生涯学習推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		/
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		/
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		/
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		/
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		/
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		/
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		/
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		/
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		/
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		/
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		/
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		/
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		/
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		/
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		/
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		/
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		/
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		/
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		/
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		/
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		/
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		/
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		/
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		/
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		/
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		/
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		/
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		/
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		/
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		/
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		/
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		/
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		/
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		/
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		/
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		/
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		/
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		/
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		/
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		/
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		/	
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		/	

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>「実施水準」についておおむね適切に管理できています。昨年度B評価だったものはなく、モニタリングの際にも確認をしていただきました。</p> <p>「運営水準」についても、おおむね管理できています。令和4年度も引続き新型コロナウイルス感染症による影響があり、会館の使用制限等ありましたが市と協議を行った上で、利用者の周知をはかり、適切に対応をいたしました。</p> <p>苦情等対応については、令和4年度も特にありませんでした。また利用時ごとにアンケートを記入してもらい、利用者の意見を吸い上げるようにしました。</p> <p>「収支等」については、月ごとに収支を把握し、予算との差異を見極め、適切に執行しました。</p> <p>上記のことから、総合的には、適切に管理できていると評価いたします。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>令和4年度も新型コロナウイルス感染症の対策を実施するとともに、利用者への丁寧な対応を行っていた。</p> <p>また、「地域会館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、適切な施設の管理を行っていた。</p> <p>「実施水準」については、全項目について求められた水準をおおむね満たしている。</p> <p>「運営水準」については、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、より良いサービスの提供に努め、求められた水準を満たしている。</p> <p>「収支等」については、適切に執行しており、全体的にはおおむね妥当な内容であると評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対策を適切に実施するとともに、利用者への丁寧な対応と適切な施設の管理を実施した点は評価できる。また、利用者アンケート調査を実施し、より良いサービスの提供に努めた点も評価できる。おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。